



2009年 第5回

講師：信州大学経済学部 武者忠彦先生氏

テーマ：：松本瀬稻会議所5月第一例会

「知る！見る！感じる！ 松本広域圏の経済未来レシピ発掘編」

開催日時	平成21年5月8日（金）	19時00分～21時00分	
開催場所	勤労者福祉センター	参加者	140名
内容	<p>松本青年会議所「まつもとの経済を考える委員会」主催による5月第一例会にジョイント参加にて5月勉強会を行いました。当日は松本に眠る資産・資源（例えば松本城や上高地などの観光地や、食べ物などの特産品）を1000人アンケートで、資産価値分析を行った発表から始まり、地域をブランド化するための手法等を信州大学経済学部の武者忠彦先生から教授頂きました。</p> <p>地域をブランド化させるには、ある商品等に特化するブランド戦略（例えば松阪牛など）する方法と、地域全体をブランド化させる（例えば小布施など）方法があることを教えて頂きました。</p> <p>後者を行う場合、複数の資産を組み合わせることで新しい商品価値の創造が必要であることをご指南頂きました。その実践として「ビジネス構築ゲーム」のテーブルワークでしたが、時間の都合上・おそらく何がなにやらわからない状態で終了してしまいました。表計算ソフトを使った緻密な計算でビジネス構築の評価を行うという予定でした。</p> <p>再度松本政経塾で、この続きを行えればと考えています。</p>		
レジュメ	特になし		
その他 当日の様子	 		